

※ 今週のアウトルック (8/29~9/2)

先週は全般的には小動きな展開となりましたが、金曜日のNY市場開始後、米国の早期利上げを示唆するFRB関係者発言に誘発され、ドル買いが進み、そのままNY市場を終了しています。

今週は、早期利上げ示唆の影響がどの程度進むのかがまずは注目されます。ただ、レジスタンスポイントを超えて大きくドル買いが進む可能性は、いささか少ないように思います。

先週ドル円は、金曜日のNY市場が始まるまでは、100円から101円付近の小動きな展開となりましたが、NY市場開始後FRB関係者の早期利上げを示唆する発言に影響され、102円付近までドル高が進み、そのままNY市場を終了しています。

今週は、早期利上げ示唆の影響がどの程度まで進むかに左右されそうですが、週末に米国雇用統計の発表を控え、大きくドル買いが進む可能性は、いささか少ないように思います。

また、雇用統計の結果が大きく期待を裏切るようなものだった場合には、反動から大きくドル売りが進む可能性も考慮する必要がありそうです。

ドル円の予想レンジは99円から103円です。

先週ユーロは、ユーロドルが利上げ示唆によるドル買いの影響がから1.12を割り込んでそのまま週末を迎えています。

今週は、週末に米国雇用統計の発表を控えていることから、このまま大きくユーロ売りが進む可能性は少ないとは思いますが、1.115を割り込んできた場合には、テクニカル的な要因も加わり、1.105付近を目指す展開になる可能性も考慮する必要がありそうです。

ユーロ円の予想レンジは111円から115円です。

ポンドは、ポンドドルのドル買いの影響より、円売りの影響のほうが強うようです。今週、135円を超えることができれば、140円付近を目指すポンド高の展開も期待できるかもしれません。

ポンド円の予想レンジは130円から140円です。

今週は、米国早期利上げ観測に注目が集まりそうですが、米国雇用統計の結果次第では、久しぶりに大きく動く状況も考えておく必要がありそうです。

**\*免責事項\***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。